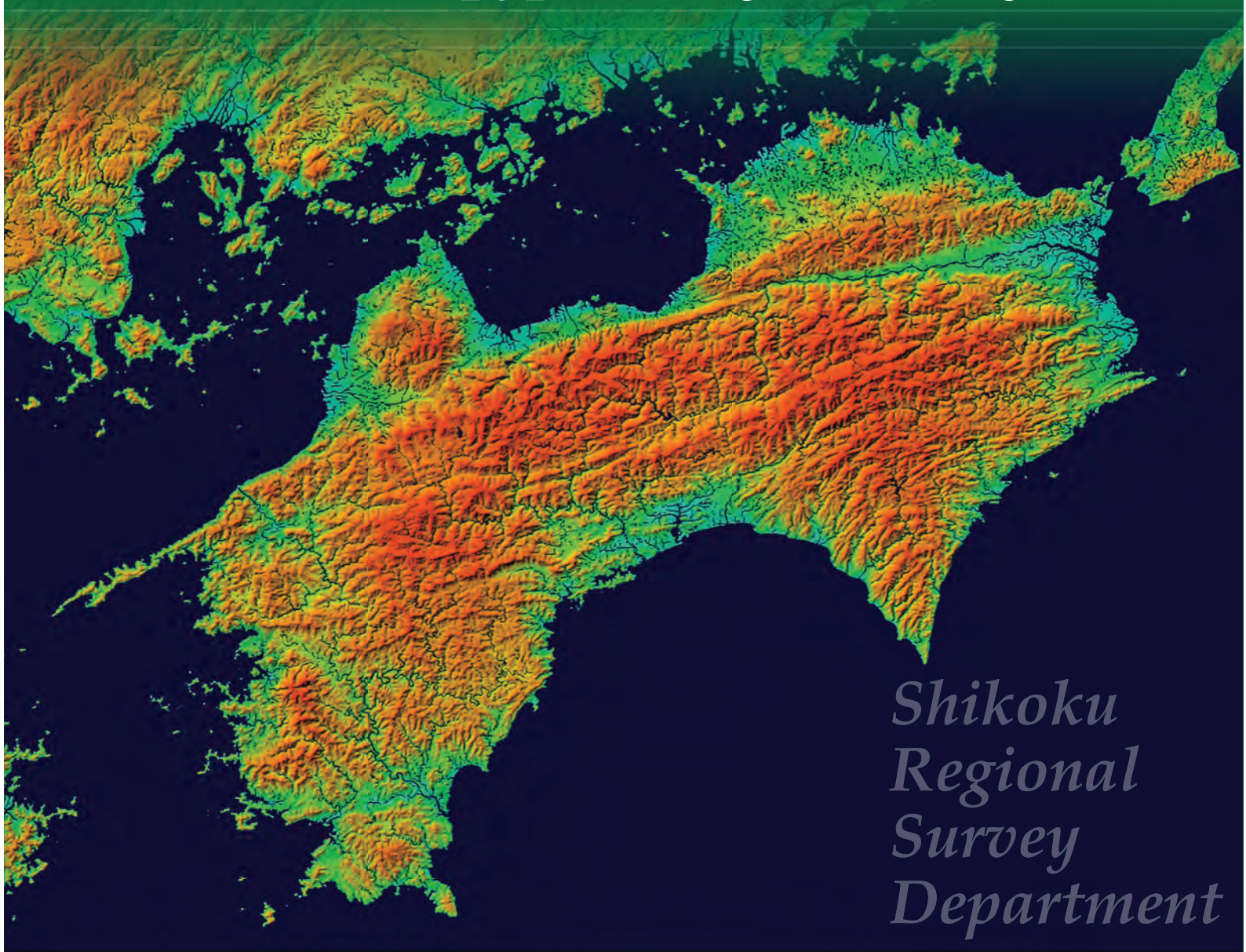


四国地方測量部 業務概要

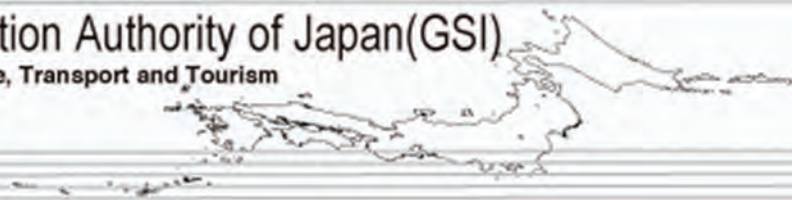


*Shikoku
Regional
Survey
Department*

国土交通省国土地理院 四国地方測量部



Geospatial Information Authority of Japan(GSI)
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



四国地方測量部のしごと

四国地方測量部は、国土地理院の行っている役割の中で、主に以下の業務について四国管内4県（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）の地方公共団体等と連携を図りながら、四国地方に密着した測量・地図行政を推進しています。

● 測る — 国土の位置を定める —

国土の管理・保全のために国家基準点・観測施設を維持管理しています。



● 描く — 国土の地図を作る —

全ての地図の基礎となる地図「電子国土基本図」を整備・更新しています。



● 守る

最新技術を活用し防災情報を収集・提供しています。



● 伝える

日本の国土を守るため防災情報を収集し、地域へ提供しています。



● 公共測量の手続き・測量成果の閲覧等

地域の皆様との窓口を担っています。

測る 国家基準点の維持・管理



国家基準点は、地球における高度な座標値が付与されており、各種測量の実施や地図の作成に重要な役割を果たしています。

電子基準点



電子基準点の役割

- ① 測量の基準
GNSS 測量のベースポイントとして使われています。
- ② 位置情報サービスの支援
i-Construction などに使われています。
- ③ 地殻変動の監視
日々の地盤の変化を捉え、日本列島の動きを監視しています。

電子基準点は全国に約1,300点あり、四国管内には101点存在しています。

三角点



全国に10万点以上ある三角点は、測量・地図の水平位置及び高さの基準として使用されています。

水準点



主に国道沿いに全国2万点以上ある水準点は、測量・地図の正確な高さの基準として使用されています。

石のふるさと小豆島

これらの三角点・水準点は、見た目の美しさや耐久性に優れていること等から、そのほとんどが小豆島産の花崗岩でできています。



現在も活躍する三角点



三等三角点「前ノ田」

1891(明治24)年に小豆島中央部四方指に設置された三角点

験潮場の管理

験潮場とは、海面の上昇を連続して測る施設です。

そのデータは、津波・高潮の検出、地殻変動の監視などに使われています。

四国地方では高知県中土佐町に久礼験潮場を設置しています。



久礼験潮場

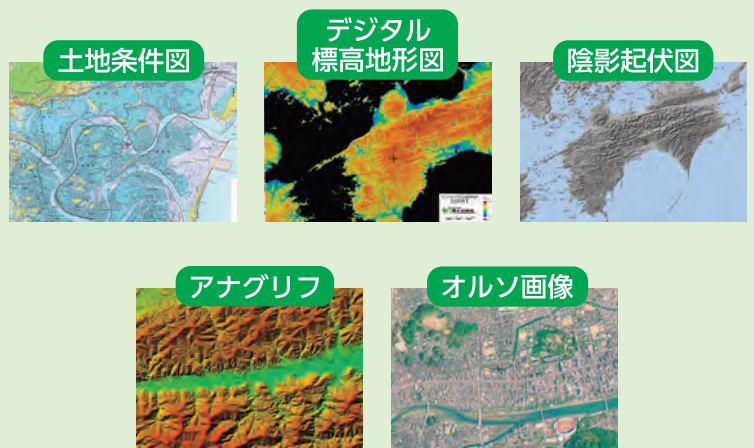


描く 電子国土基本図の整備・更新



全ての地図の基礎となる地図を整備・提供

作成される地図は2つに大別され、道路・建物・河川などの基本的な情報を国土全域にわたり整備している「電子国土基本図」と、その上に活断層や地形分類、土地利用などの情報を上乗せた「主題図」があります。



電子国土基本図

電子国土基本図は、国土の基本的な地理情報を表記した地図情報、デジタル空中写真を利用した正射（オルソ）画像及び地名情報からなる地理空間情報です。

地図画像



オルソ画像

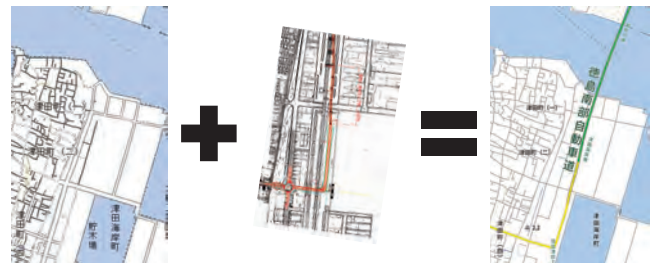


地名情報



迅速更新

高速道路や鉄道などの主要な施設は、高精度な平面図を利用して電子国土基本図を事前に更新し、開通日に地理院地図などで公開・提供しています。



日本の典型地形（主題図）

日本の多様な地形を成因別に分け、それぞれの地形項目の特徴を有する代表的な地形についてまとめたもの。



地形項目 穿入蛇行（せんじゅうだこう）
定義 自由蛇行に対する言葉で、蛇行状に屈曲する谷の中を流れる河川。

守る 防災情報の収集・提供



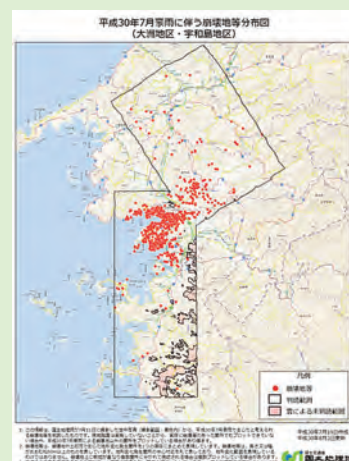
災害対策基本法における指定地方行政機関として、災害から国土と国民の生命・財産を守るため、測量・地図の技術を活かした災害対応を推進しています。

災害状況の調査・情報提供

被災地の空中写真



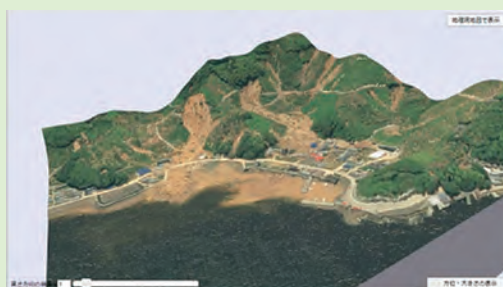
崩壊地等分布図



浸水推定図



3Dモデル



四国管内の関係機関に提供

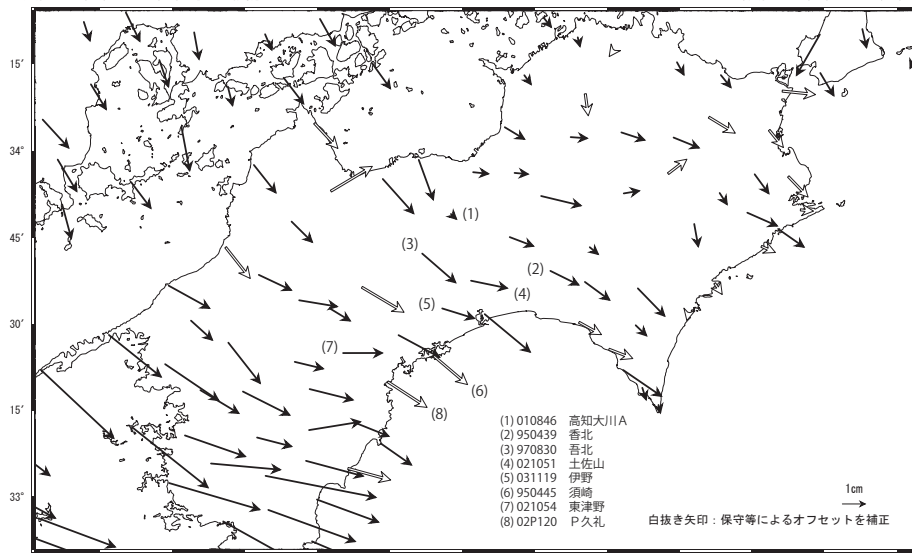


地殻活動の監視

四国中部の非正常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2017/12/29～2018/01/04 [F5:最終]
比較期間：2021/12/08～2021/12/14 [R5:速報値]

計算期間：2017/01/01～2018/01/01



電子基準点を用いて地殻変動を監視し、地震調査研究に必要なデータを収集しています。

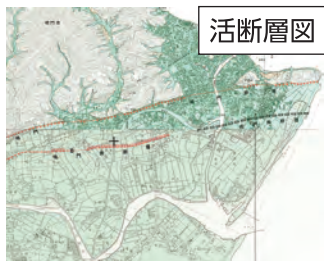
地殻変動の監視のほか、四国地方においては、四国南海トラフ地震の調査・研究のため、室戸・足摺地区で定期的に水準測量を実施し監視を強化しています。



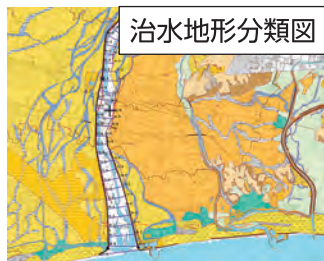
防災意識を支える三つの取り組み

1) 事前の備えとしての防災地理情報の整備

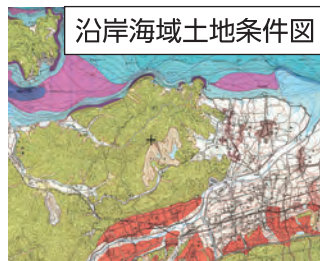
地形特性情報（土地の成り立ち等に関する情報）



活断層図



治水地形分類図



沿岸海域土地条件図



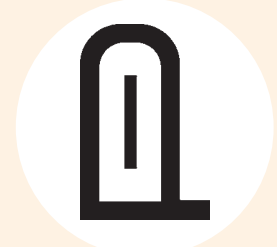
明治期の低湿地

災害履歴情報（災害の記録）



自然災害伝承碑は全国に約1,200基、四国地方には153基が地理院地図等に掲載されています。
(令和4年1月14日現在)

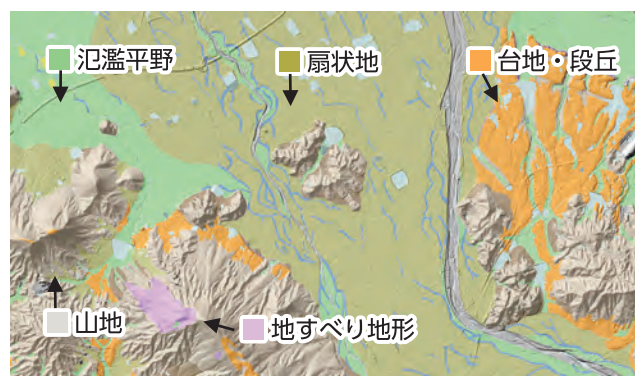
自然災害伝承碑



過去に起きた自然災害の規模や被害の状況を伝える石碑やモニュメント

2) 災害から命を守る地理空間情報の提供

地形の形状を視覚的に捉えやすい「陰影起伏図」の上に、「地形分類（自然地形）」を重ね合わせると、地形とその成り立ちや性質との関係を知ることができ、いざという時に備えることができます。



3) 地域の防災力向上を目指す防災・地理教育の支援

学生等を対象とした「出前授業」、「全国児童生徒地図優秀作品展」の開催など、防災・地理教育の支援や様々な取組を行っています。

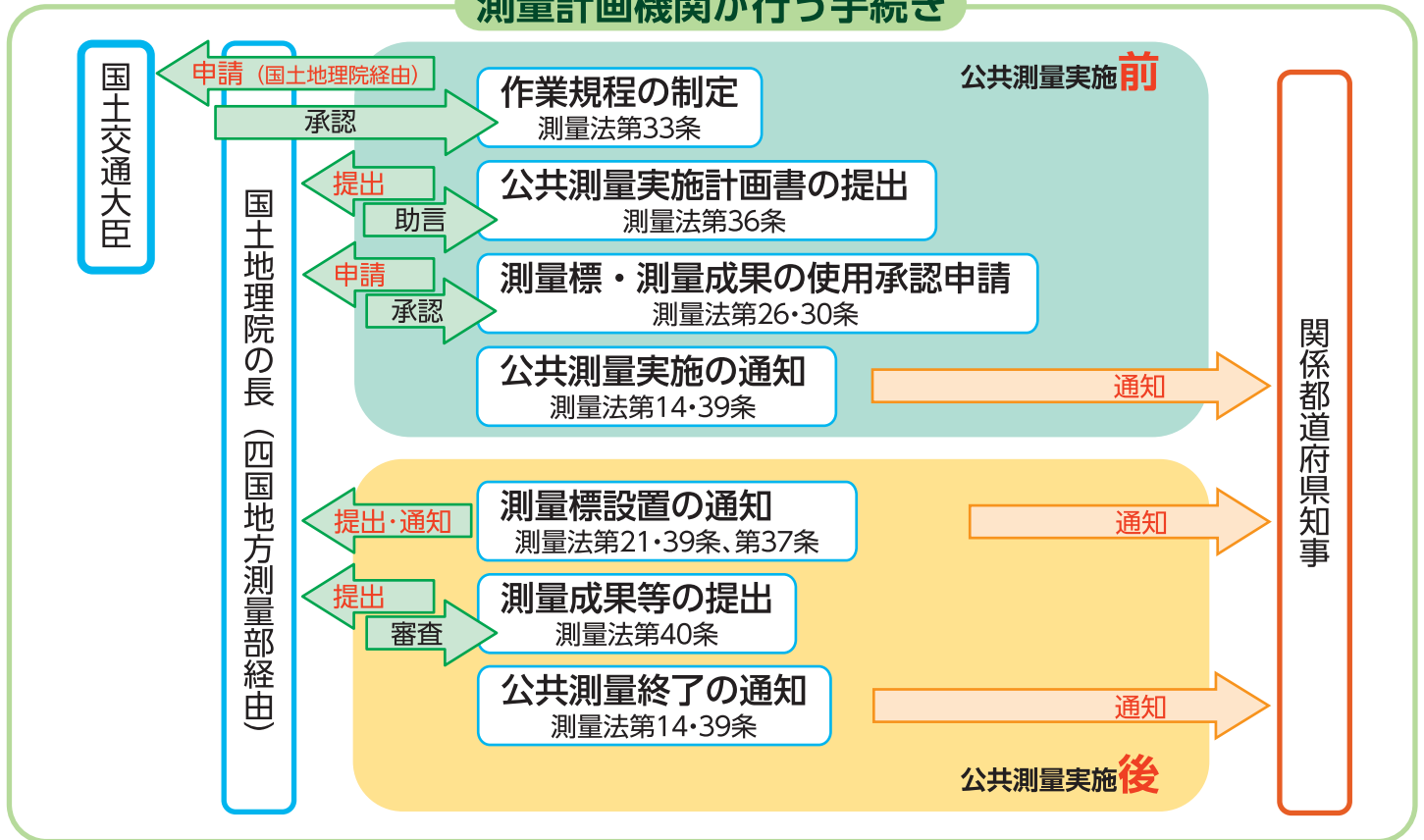


測量行政 地域の皆様との窓口

公共測量の助言・指導等を行っています。

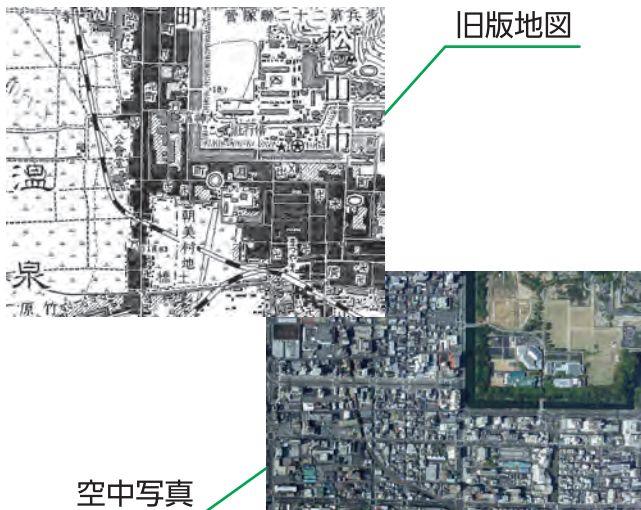
公共測量とは、国や地方公共団体などが行う測量です。公共測量の実施にあたっては、測量の重複を除き、正確さを確保すること等を目的とした各種手続きが測量法において定められています。

測量計画機関が行う手続き



測量成果・測量記録の閲覧・交付

基本測量（国土地理院が行う測量）及び公共測量で得られた測量成果や測量記録の閲覧・交付を行っています。また、空中写真などの申込案内も行っています。



測量成果・測量記録	閲覧	謄本交付	抄本交付
基準点成果・点の記	○	○	
基準点の配点図・網図	○	○	
空中写真	○		
国土地理院刊行の地図	○		
国土地理院刊行の数値地図	○		
旧版地図	○		○
公共測量成果	○	一部	



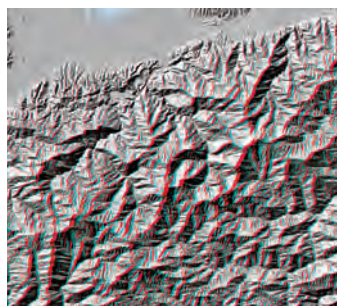
様々な地図を閲覧してみよう



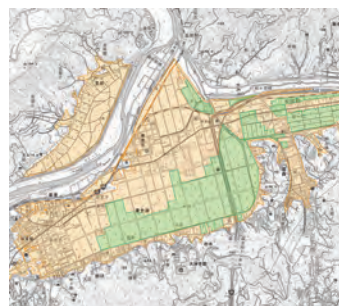
標準地図



空中写真



アナグリフ(グレー)



災害時の写真や判読図など

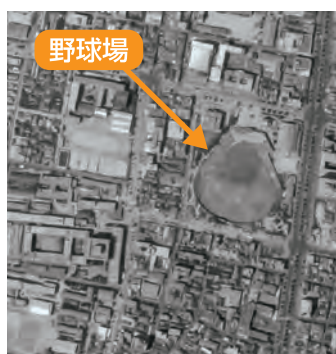
街の変化を見てみたい...

2画面表示機能を使って、今と昔の空中写真を並べて比較してみましょう。例えば、高松市の中央公園は、かつて野球場だったことが分かります。



詳しい操作方法は動画をチェック！

「2画面表示」で空中写真を見比べよう



1961年(昭和55年)



2007年(平成19年)

ご案内

四国地方測量部HPはこちら

Shikoku Regional Survey Department



〒760-0019
高松市サポート3番33号
高松サポート合同庁舎(南館5階)
(代表) 087-811-1900

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。